

学校訪問シリーズ 69

大分市立賀来小中学校から学ぶ 学校経営から学ぶ

本校は、地域とともによりよい社会をつくる小中一貫教育を目指し、学校の教育目標を「Thinking（考え）Talking（対話し）Teaching（教え合う）自ら学びに向かう児童の育成」を達成するため、育成を目指す資質・能力「自己表現力」と定め、英語教育、キャリア教育、道徳教育を中心に、組織的、計画的に実践を行っています。

とりわけ英語教育においては、全教科において英語を取り入れた授業を行ったり、フィジー交流の継続とフィリピンの学校との交流をオンラインを活用しながら計画的に行ったりするなど、その先進的な実践は、管内だけでなく県内でも大いに参考になると思います。

今後は、協議の際にも出された、表現力につながるための「学習の在り方」を検討されてみてはいかがでしょうか。



授業から学ぶ

今回は、2年生がフィリピンの学校の子供達とオンラインで交流をするという、貴重な場を參觀することができました。子ども達が一生懸命自分の思いを伝えたり、相手の思いを聞き学ぼうとしたりする姿から、対話に必要なものは何かを子ども達から学ぶことができました。また、途中で回線が切れたり音声がうまく届かない場もありましたが、子ども達は、今は何を行うべきかを考え、よびかけ、行動しており、日常の指導が活かされていると感じました。



NO.401 2022年11月 大分市立賀来小中学校

Well-being

笑顔と拍手は相手も、自分も、そして、周りの人も幸せにしますね。



NO.402 2022年11月 大分市立賀来小中学校

Thinking

相手は何を伝えようとしているのか?そのために、相手の文化を学ぶ。相手の思いを想像する。



NO.399 2022年11月 大分市立賀来小中学校

Talking

対話に必要なのは、伝えたいことがあること。相手の考えを聴くこと。そして、笑顔とうなずき。



NO.400 2022年11月 大分市立賀来小中学校

Teaching

教え合うことは、認め合うこと。一方的に主張するのではなく、共に学ぶ姿勢が大切だ。